

知って
防ごう!

“高齢者虐待”

～高齢者が安心して暮らせる社会へ～

高齢者虐待は、主に介護者や高齢者の家族など、身近な人が虐待をおこしやすい傾向にあり、その要因は、介護者の心身の疲労、相談者がいないことによる孤立感、経済的な問題などさまざまです。

令和元年度には、養護者による高齢者虐待の相談・通報が全国で34,057件ありました。出雲市でも23件の相談・通報を受けています。

◆高齢者虐待の状況

(出典:厚生労働省 令和元年度調査結果)

① 虐待の種類と割合

身体的虐待 たたく、蹴る、つねるなどの暴力など	67.1%
心理的虐待 怒鳴る、ののしる、無視するなど	39.4%
介護等放棄 必要な介護や世話をしないなど	19.6%
経済的虐待 必要なお金を渡さない、年金・預金の無断使用など	17.2%
性的虐待 性的な嫌がらせや強要など	0.3%

② 虐待の発生要因(主な5要因)※複数回答

虐待者の性格や人格 (に基づく言動)	54.2%
高齢者の認知症の症状	53.4%
高齢者の介護による 疲れ・ストレス	48.3%
高齢者と虐待者の虐待発生 までの人間関係	44.4%
虐待者の精神状態が 安定していない	43.3%

◆どうして虐待は起こるの?

虐待は誰にでも起こり得る身近な問題です

高齢者の介護や世話をすることで心身共に疲れ、追いつめられてしまう人は少なくありません。もともと、高齢者と関係が悪くなかったにもかかわらず、適切な介護の方法や認知症への対応がわからず、つい手をあげてしまったり、虐待していることの自覚があっても歯止めがきかなかったりする場合があります。

◆虐待の発生防止と早期発見のためにできること

◎ 介護の悩み事はケアマネジャーやあんしん支援センターへ相談を!

高齢者だけでなく、介護をしている人も支援します。

◎ 地域の「気づき」や「見守り」が虐待防止につながります!

日ごろから高齢者や介護者へのあいさつや声掛けをしましょう。

◎ 認知症への正しい理解と対応をしましょう!

さまざまな症状に落ち着いて対処しやすくなります。

お変わり
ありませんか?



連絡・相談先

◎ 高齢者あんしん支援センター (出雲市社会福祉協議会内)

出雲高齢者あんしん支援センター ☎ 25-0707

平田高齢者あんしん支援センター ☎ 63-8200

佐田高齢者あんしん支援センター ☎ 84-0019

多伎高齢者あんしん支援センター ☎ 86-7122

◎ 出雲市役所高齢者福祉課

☎ 21-6967

湖陵高齢者あんしん支援センター ☎ 43-7611

大社高齢者あんしん支援センター ☎ 53-3232

斐川高齢者あんしん支援センター ☎ 73-9125

※連絡した人の情報が他へ漏れることはありません。

認知症ケア・フォーラム in いずも

～認知症になっても笑顔で暮らせるまちづくり～

「認知症」は誰もがなりうるものであり、多くの人にとって身近なものです。
認知症についての理解を深め、認知症の人とのかかわりや地域での支え合いを考えていきましょう。

Web配信あり

事前申込

とき 11月27日(土)13:30～16:15 **ところ** 市役所 くにびき大ホール

内容 第1部 基調講演「認知機能の低下と共に不安と自信の喪失を補うには？」

講師/片山内科クリニック(岡山県倉敷市) 院長 片山 禎夫 氏

第2部 事例・活動発表「認知症になっても自分らしく暮らしていくための地域での支援」

司会/エスポアール出雲クリニック院長 高橋 幸男 氏

発表/・湖陵コミュニティセンター福祉部 ・四絡小学校

・アクサ生命保険株式会社 ・島根県立大学出雲キャンパス

参加
無料

定員 会場80名、リモート視聴 最大100名 ※いずれも出雲市民を優先します。

申込方法 電話、FAX、Web(<https://forms.gle/LCXp3fFJeWqL6QqYA>)で、
氏名・住所・連絡先を11月17日(水)までにお申し込みください。

※手話通訳が必要な場合は、あわせてお申し込みください。



▲webはこちら

**コロナ
対策**

- ・会場でのマスク着用、検温等にご協力ください。体調の優れないときは、来場をお控えください。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催を中止をする場合があります。

申込み・おたすね/医療介護連携課 ☎21-6106 FAX 21-6749 メールアドレス iryu@city.izumo.shimane.jp

ひきこもりの理解と支援のために

ひきこもりとは、職場や学校などに行かず、家族以外の人と親しい関係がない状態が6か月以上続いている場合を言い、その原因は、「会社での人間関係などにストレスを感じ、家から出られなくなった」「不登校がきっかけで家に閉じこもった状態が続いている」などさまざまです。

また、ひきこもりは、ストレスから身を守る一つの方法ではありますが、うつ病等の精神疾患や発達障がいなどが関係している場合もあり、人によってその状態もさまざまです。

人と会うのが苦手など、ひきこもりについてお悩みの方は、ご本人やご家族だけで抱え込まず、まずは相談してみませんか。相談者の情報は、守ります。

市の
ひきこもり
相談窓口

○出雲市福祉推進課 相談支援係 【受付時間】 平日8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)

☎21-6905 FAX 21-6598 E-mail: fukushi@city.izumo.shimane.jp

○出雲市子ども・若者支援センター 【受付時間】 平日8:30～17:00(祝日・年末年始を除く)

フリーダイヤル:0120-84-7867

島根県
ひきこもり
支援センター

○島根県立心と体の相談センター(島根県立 心と体の相談センター)

専門相談ダイヤル ☎(0852)21-2045

○出雲保健所心の健康支援課 ☎21-1653

【上記2件の受付時間】 平日8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)

手話をやってみよう!

今月は、「スマートフォン」です。

ぜひやってみてください!

出雲市 YouTube 公式チャンネルで

動画も公開しています。

「出雲市 YouTube」で検索してください。

左手の手のひらの上を、
右手の人差し指で2回
右斜め前に動かします



おたすね/福祉推進課 ☎21-6959 FAX 21-6598